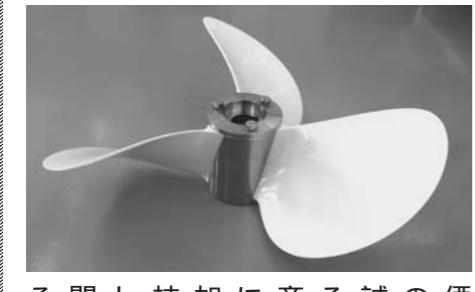
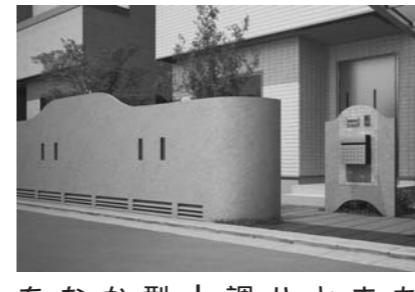


## 四国化成工業



四国化成工業（香川県丸亀市、田辺博  
社長、0877・22・4111）はアルミニウム製パネルによるシステム  
「アートウォール」写真を発売し好評を得ている。コンクリートブロックと比較して重さは約20分の1と軽量のため、震災での倒壊時でも危険を最小限に抑えられる。さらに開口ユニット、ルーバー材など豊富なバリエーションで意匠性が高い。



施工はフェンスと同様で簡単。アルミニウムの支柱とパネルを組み合わせ設置、塗り壁材を塗装し上げる。高さ1・2メートルでも控え壁が必要だ。建築基準法の縛りが緩やかなため、コンクリートブロックよりも高く施工することができる（コンクリートブロックの場合、建築基本法上で高さ2・2メートルまでの施工）。

本体内部に防音材を充填し、防音性にも優れている。また、仕上げ材として砂岩調やハンマー・トーン調のテクスチャーや施された成型シートのほか、専用天然石なども品ぞろえをした。

## ナカシマプロペラ

ナカシマプロペラ（岡山市東区、中島基善社長、086・279・5111）は炭素織維強化プラスチック（CFRP）製の船舶用プロペラ（写真）の開発を本格化する。船舶の軽量化や加速性能の向上などが期待でき、2014年度に一般商船への実用化を目指す。

CFRP製プロペラは銅製プロペラに比べ、質量が約半分。慣性モーメントが25%程度のため回転効率が良く、船舶の加速性が向上する。振動の減衰率も10倍以上で制振性が期待できる。腐食の心配もない。

軽量で高強度のCFRPを使用することで、プロペラブレードの薄肉化と面積縮小化が可能。材料コストの低減とプロペラの機能向上を両立させる。

すでに複合材料製プロペラの可能性評価や、小型艇での試作品の実船試験を終えている。現在、一般商船への実用化技術などを導入した生産設備の開発を進めている。

## 東洋バルブ製造所

東洋バルブ製造所（徳島県板野町、井内啓二社長、088・672・2111）は、バルブのメンテナンスをソフトウェアまでトータルにサポートしている。長年の経験と現場で培われた技術により、あらゆるバルブに対応が可能だ。

自社製品のデータ管理ソフト「Valdac」で膨大な量となるバルブのデータを効率よく管理・運用し、問題発生時に即時に対応。すなわちユーチューブのバルブデータを管理しそれに裏付けられた資材供給を行い、弁番号だけで24時間サポートする。この統合的に強化され、クイックレスポンスで施工する「CVE体制」を顧客に提供する。

CVE体制は、バルブのメンテナンス時間サポート。この統合的に強化され、クイックレスポンスで施工する「CVE体制」を顧客に提供する。

未然に防ぎ、最適な状態に！」を使

うる種類のバルブの整備・修理、改修試験などの

健全化作業を高温高压バルブメーカーとしての技術に基づき施工する。

## アテックス

同機は、最大出力24馬力のパワフルなエンジンを搭載。刃幅はワイドな980ミリメートルで、大径タイヤを採用することで走行時の安定性を向上させた。独自の新装備として、ボルトガード付き台形刈刃を採用し、刈刃の耐久性が大幅に向上了。フロントサスペンションと5バネ入り専用クッションシートを標準装備し、乗車心地が良く長時間作業も快適に行うことができる。さらに作業に応じて適正なエンジン回転を選択できる「エコドライブモード表示機能」や、ワントッチで着脱可能な右刈刃カバーや排塵ファンなど便利な機能も満載。

現在、刈馬王全機種を対象としたキャ

ンペーンを開催中。特典として7月末まで「特製車体カバー」を購入者全員に進呈する。

アテックス（松山市、村田雅弘社長、089・924・7161）は、乗用車刈り機「刈馬王」写真の最上位モデル「R980プレミアム」を2013年3月に発売した。

刃幅はワイドな980ミリメートルで、大径タイヤを採用することで走行時の安定性を向上させた。独自の新装備として、ボルトガード付き台形刈刃を採用し、刈刃の耐久性が大幅に向上了。フロントサスペンションと5バネ入り専用クッションシートを標準装備し、乗車心地が良く長時間作業も快適に行うことができる。さらに作業に応じて適正なエンジン回転を選択できる「エコドライブモード表示機能」や、ワントッチで着脱可能な右刈刃カバーや排塵ファンなど便利な機能も満載。

現在、刈馬王全機種を対象としたキャ

ンペーンを開催中。特典として7月末まで「特製車体カバー」を購入者全員に進呈する。

アテックス（松山市、村田雅弘社長、089・924・7161）は、乗用車

刈り機「刈馬王」写真の最上位モデル「R980プレミアム」を2013年3月に発売した。

刃幅はワイドな980ミリメートルで、大径タイヤを採用することで走行時の安定性を向上させた。独自の新装備として、ボルトガード付き台形刈刃を採用し、刈刃